

世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 コンゴ共和国 



【表紙の写真】

(左上) 首都ブラザビルの街並み

(右下) ストリートでサッカーを
楽しむ少年たち

Contents

01 こんな想いを込めました!

02 こんな教材です!

03 なぜコンゴ共和国?

第1章 コンゴ共和国ってどんな国?

= 生物多様性に富む熱帯雨林に抱かれ、
内戦を超え平和を希求する国 =

05 コンゴじゃないのはどれ?

07 コンゴ共和国 入門編

09 コンゴ共和国のウソ? ホント? クイズ

11 コンゴ共和国の主食『キャッサバ』とコンゴの料理

13 ちょっとブレイク

~ コンゴの伝統料理 オクラスープ「ムアンバ」のレシピ ~
~ オクラはアフリカが発祥の地 ~

第2章 へえ~! コンゴ共和国と日本

15 日本とコンゴ共和国似てる? つながってる?
ウソ・ホントクイズ

17 森を通してつながるコンゴと日本

第3章 一緒に考えよう! こんな課題

21 平和とダイヤモンド
~ 紛争ダイヤモンドって知ってる? ~

23 平和を創り出すわたしたちになるう!

25 参考資料 紛争ダイヤモンド

第4章 そして未来へ

27 世界を変えるスピーチ

29 この星をこれ以上こわし続けしないで
~ 12歳の少女が地球サミットで語った伝説のスピーチ ~

参考資料

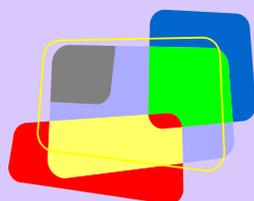
33 目で見るコンゴ共和国

35 コンゴ共和国地図

37 参考文献・データ等の出典

37 ご協力いただいた方

37 2009年度教材作成チーム



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい！つなげていきたい！
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

人の顔が見える教材をつくりたい！

「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～、こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係ができればいいなと思います。

未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学生高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター(参加型プログラムの進行役)や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえようようなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にいただければと思います。

きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、コンゴ共和国のほんの一面です。本書だけでコンゴ共和国のすべてがわかるわけではありません。コンゴ共和国に親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせてどんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

カラーデータ・写真はダウンロードできます

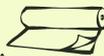
カラーデータ・写真については、(財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。

本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一口コラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムに関する説明です。
ファシリテーター・先生用です。



プログラムでマジックを使います。



プログラムのねらいです。



プログラムで付箋を使います。



ちょっとブレイク! 一口コラムです。



プログラムでA4用紙を使います。
裏紙等を活用してください。



プログラムに使う資料です。
必要に応じてコピーし配布してください。



データ等の出典です。



コピーし、カード等に切り離して
使ってください。



写真の撮影者です。



なぜコンゴ共和国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国防レンドシップ事業」

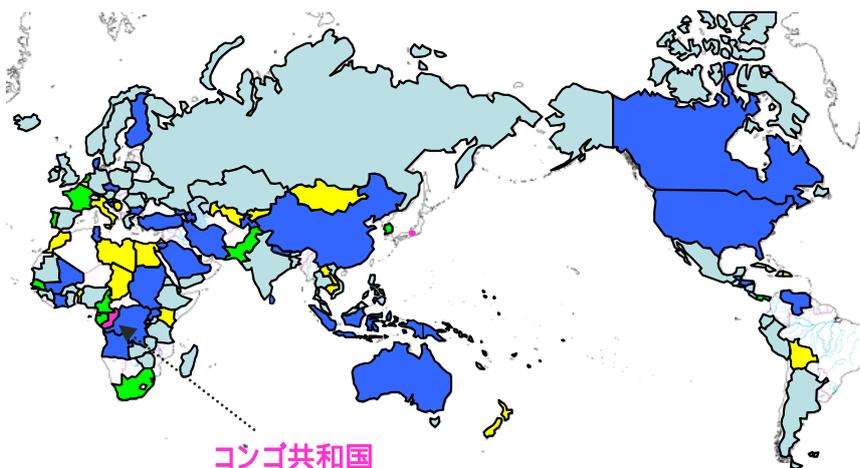
2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国(日本を除く)のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国防レンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけでなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国防レンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。そして、コンゴ共和国のホームシティは、瀬戸市でした。



愛知万博 / アフリカ共同館



コンゴ共和国

- 本教材
- 2009年度教材作成予定の国
- 2008年度教材作成の国
- 2007年度教材作成の国
- 愛知万博公式参加国

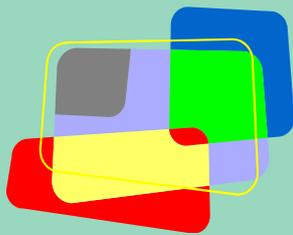
2009年度作成 予定 (33カ国)	アゼルバイジャン共和国 アメリカ合衆国 アンゴラ共和国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和国 ウガンダ共和国 オーストラリア連邦 カナダ グルジア コートジボワール共和国 コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和国 デンマーク王国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2008年度作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマール・ヒリーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和国 ベルギー王国 ボリビア共和国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2007年度作成 (10カ国)	オランダ王国 ガボン共和国 カメルーン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国



第1章

コンゴ共和国ってどんな国？

= 生物多様性に富む熱帯雨林に抱かれ、
内戦を超え平和を希求する国 =



コンゴじゃないのはどれ？

①? コンゴ共和国ってどんな国だと思う？ 11枚の写真のうち、コンゴと関係のないのはどれだ？

1



2



3



4



5



6



7



8



9



10



11





P.5のこたえと解説です。



自分のイメージと実際のコンゴの情報を比較して、多様な視点からの理解のきっかけを作る。

コンゴ共和国と関係ない写真は ② ⑤ ⑦ ⑪ です。その他はみんなコンゴの写真です!

① コンゴのンボモ村で行われたサッカー大会の表彰式

コンゴでもサッカーは人気のスポーツ。男女別公式戦のほか、有志での試合もよく行われます。試合は裸足で行い、コートは地面はでこぼこです。この写真は、オザラ国立公園近くにあるンボモ村の地区別チームと近隣の小さな村チームでトーナメントが行われた時の、表彰式の様子です。トロフィーを誇らしげに掲げていますね!

② 富士山の麓にあるサファリ公園(日本)

この公園では、檻の中の動物を見るのではなく、自然の姿に近い形の公園内で、車に乗ったまま、熊、ライオン、トラを始め、ゾウ、キリン、チーターなどがあるゾーンを見てまわることができます。夜行性の動物を見るために夜のツアー、ナイト・サファリもあります。写真は富士山とアフリカゾウ。

③ バンドの練習

世界は多様でも、どこの国にも音楽があり、それを楽しむ人々がいるということは共通!

写真はコンゴの小さな村で若者たちが結成しているバンドの練習の様子です。アフリカの太鼓ジャンベあり、ホイッスルあり、ギターあり聴いている子どもたちも踊りだします。

④ コンゴのおやつ「ミカテ」

コンゴのおやつ定番、ヤシ油で揚げた「ミカテ」というドーナツの写真です。屋台などでも売っています。沖縄のサータアンタギーに似ています。

⑤ ワンガリ・マータイさん(アフリカ、ケニア出身 2003年にケニア環境副大臣に任命される)

1977年にケニアで「グリーンベルト運動」という植林を始め、これまでにケニア全土で3000万本の木を植えてきました。自然保護だけではなく、植林を通じて貧しい人々の意識を高め、ケニア社会民主化の原動力となりました。環境や人権に対する長年の貢献が評価され、ノーベル平和賞も受賞しました。「資源を大切にすること」の意味の「もったいない」という日本語を知って感銘を受け、「この言葉を国際語にしたい」と、今も世界各地で呼びかけています。

⑥ コンゴの家づくり

コンゴの村において最も典型的な家というと、森から切ってきた木で建てられた家です。屋根には葉を葺きます。壁は横に細い木を渡し、間に泥を塗り固めて作ります。

⑦ 雪駄(せった)という日本独自の履物(草履)

竹皮草履の裏面に皮を貼って防水機能を与え、皮底のカカト部分にはプロテクター(後金)がついています。丈夫で、湿気を通しにくいのが特徴です。千利休が水を打った露地で履くために考案したという説があります。最近までは、愛知県津島市が全国の雪駄生産の半分強を占めていましたが、第一人者の職人の死去に伴い、その製作所は閉鎖されました。

⑧ コンゴの村の市場

売りたい人が好きな時に来て売っていくので、買いたいものはいつでもあるとは限りません。写っているのは野生動物の肉。おかずもスプーン単位で売っています。

⑨ コンゴ共和国の首都ブラザビル

首都ブラザビルの周りに、コンゴ共和国の人口の約8割の人が住んでいます。

⑩ コンゴの最近の住宅傾向

コンゴ共和国の農村部では木で作られた家が一般的です。しかし最近では写真のように、土を固めたレンガとトタン屋根の家も増えてきています。

⑪ 愛知県名古屋市の夜景

愛・地球博が開催された愛知県の県庁所在地、名古屋市中心部の夜景です。まん中に写っているのはテレビ塔です。

コンゴ共和国 入門編

? コンゴ共和国ってどんな国だろう? 9つのデータから概要を捉えよう。

各問題のA~Cについて、どれが正しいと思いますか?

1 【コンゴ】という名前について知~っとこ!?

コンゴという名前のつく国、世界中に何カ国ある?

- A コンゴ共和国だけ B コンゴ共和国の他にもう1つ C コンゴ共和国を入れて全部で3つ

2 【人口】について知~っとこ!?

コンゴ共和国の人口と、いちばん近いのはどれ?

- A 瀬戸市と同じくらい B 名古屋市と同じくらい C 愛知県と同じくらい

3 【面積】について知~っとこ!?

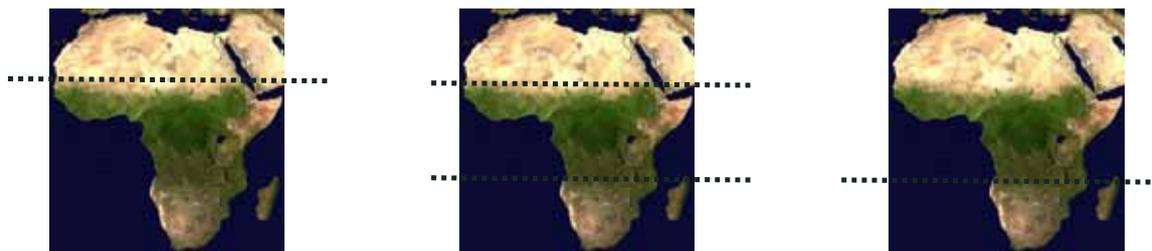
コンゴ共和国の面積と、いちばん近いのはどれ?

- A 瀬戸市と同じくらい? B 愛知県と同じくらい? C 日本とおなじくらい?

4 【位置】について知~っとこ!?

コンゴ共和国は、アフリカ大陸のどの位置にある?

- A 北 B 中央 C 南



5 【言語】について知~っとこ!?

コンゴ共和国の公用語はどれ?

- A 英語 B フランス語 C スペイン語

6 【産業】について知~っとこ!?

コンゴ共和国の主要な産業はどれ?

- A 漁業 B 石油産業 C 観光業

7 【宗教】について知~っとこ!?

コンゴ共和国信仰している人が多い宗教はどれ?

- A 伝統的宗教 B イスラム教 C キリスト教

8 【農業】について知~っとこ!?

コンゴ共和国は自給自足的な国!では、商品作物はどれ?

*商品作物: 自己消費よりも市場での販売を目的として生産する農作物のこと

- A コーヒー B タバコ C サトウキビ

9 【病気】について知~っとこ!?

コンゴ共和国で一番死亡率の多い病気はどれ??

- A ガン B 脳梗塞 C マラリア



P.7のこたえと解説です。



コンゴ共和国について、まずは基礎的な情報を得ることから始めよう。

1 [B] 2カ国

コンゴ共和国とコンゴ民主共和国です。
2つのコンゴは15世紀まではコンゴ王国として一つでしたが、植民地時代にベルギー領（現在のコンゴ民主共和国）と、フランス領（現在のコンゴ共和国）に分けられました。



2 [B] 名古屋市と同じくらい

コンゴ共和国の人口：約284.6万人 名古屋市：約225.8万人
瀬戸市：約13.3万人 愛知県：約741.4万人

3 [C] 日本と同じくらい

コンゴ共和国の面積：約34.2万km² 日本の面積：約37.7万km²
※コンゴ共和国は、日本と同じくらいの面積があるのに人口は日本の約1/50です。

4 [B] 中央

アフリカ中部の国で、東隣にコンゴ民主共和国、北にカメルーンと中央アフリカ、西にガボンがあります。アンゴラの飛び地とも接しています。

5 [B] フランス語

他にもコンゴ語・リンガラ語という言葉も使います。
フランス語が公用語なのは、昔フランスの植民地だったなごりからです。

6 [B] 石油産業

コンゴ共和国の主な産業は石油と林業で、この2つの産業が、GDPの5割以上、輸出額のほとんどを占めています。石油の生産は、ギニア湾に面したクイル地方に集中しており、他の地域との経済格差が大きい現状です。

7 [B] イスラム教 [C] キリスト教

カトリックを中心としたキリスト教(50%)、イスラム教(48%)、伝統的宗教(2%)となっています。

8 [A][B][C] の全部です。

自給自足が成り立っている国で、国民の基礎食糧となるキャッサバの生産が盛んに行われています。商品作物はサトウキビ、ナンキンマメ、タバコ、アブラヤシ、コーヒー、カカオなどがあります。

9 [C] マラリア

ところで【マラリア】ってどんな病気？

熱帯から亜熱帯に広く分布する原虫感染症（蚊のような生き物に刺されることによって感染する）。高熱や頭痛、吐き気などの症状がでます。悪性の場合には意識障害や肝不全などを起こし死に至ります。
*ちなみに、日本で一番死者の多い死因の病気は「ガン」です。

コンゴ共和国のウソ？ホント？クイズ

① コンゴ共和国にもっと詳しくなろう。



① コンゴ共和国とコンゴ民主共和国という国は隣り合っているが、2つに分かれたのは内戦が理由である。



② コンゴ共和国は、国の半分以上が熱帯雨林生い茂るコンゴ盆地で、気候は全般的に高温多湿である。



③ 日本人の平均寿命は、女性86歳、男性79歳だが、コンゴ共和国の平均寿命は日本の約半分である。

(2008年調べ)



④ コンゴ共和国は、アジアの国の中では中国との輸出入が盛ん。今のところ日本との貿易は少ない。



⑤ 野生生物の生息密度の高いコンゴ共和国オザラ国立公園には、モリゾーやキッコロが住んでいる。



⑥ コンゴ共和国の国旗の3色は、緑は「将来の希望と豊かな森林資源」、黄は「誠実・寛容・誇り」、赤は「血」を表している。



⑦ コンゴ共和国の国民のうち20%の人々が、1日1ドル(約90円)以下の生活を送っている。



⑧ コンゴ共和国は、自給自足的な国家で主食もたくさん収穫できる。主食は日本と同じくお米である。





- 1 **×ウツ** 国が分かれたのは、内戦ではなく植民地の影響です。昔、コンゴ王国として1つだった所を東側（現在のコンゴ民主共和国）をベルギーが自国の領土として、西側（現在のコンゴ共和国）をフランスが自国の領土としたなごりが今も続いているのです。
- 2 **ホント** 平均気温は約25度（首都：ブラザビルにて観測）。国土の約半分は熱帯雨林の生い茂るコンゴ盆地であり、南西部にクイルー川流域平野、中南部とガボンとの国境地域は山地のサバンナになっていますが、気候は全般的に高温多湿です。
- 3 **×ウツ** コンゴ共和国の平均寿命は、女性が54.5歳、男性が52.6歳で、男女ともに大体同じです。世界でも有数の長寿国家日本に比べれば低いですが、半分とまではいきません。
※ちなみにコンゴ共和国の人口全体の平均年齢は18.9歳で、日本は44歳です。
少子高齢化の日本は、これからますます人口の平均年齢が高くなると予想されています。
- 4 **ホント** ○輸出はアメリカ・中国・韓国・フランス ※主に石油・木材・砂糖を輸出している。
○輸入はフランス・中国・イタリア・インド ※石油関連品・資本金を輸入している。
- 5 **×ウツ** オザラ国立公園は、野生生物の生息密度が高いことで有名で、ゴリラ、マルミミゾウ、ハイエナ、イノシシなどが見られます。残念ながらモリゾー、キッコロはいません。

- 6 **×ウツ** 国旗の赤色は「血」ではなく、「青年の熱意」を表しています。



- 7 **×ウツ** コンゴ共和国政府が2007年7月に発表したデータでは国民約300万人のうち54%が1日1ドル以下の生活を送っています。さらに石油灯油の国内販売価格が高騰、国民に行き渡らないという状況下で、貧困にあえぐ人々は、ますます厳しい生活を余儀なくされています。
*1日1ドル以下の生活=絶対的貧困=その国や地域で生活できる最低水準を下回る収入しか得られない状態
- 8 **×ウツ** コンゴ共和国の主食はキャッサバというイモです。キャッサバは、地域によりマニオク、マンジョカとも呼ばれています。芋はタピオカの原料であり、世界中の熱帯で栽培されています。アフリカ諸国の中でキャッサバ芋の主食率が最も高いのはコンゴ共和国です。ただし、キャッサバ芋を食べる量が多いということではなく、キャッサバ芋以外の、例えば米やタロイモやパンなどを食べる割合がとても低いのです。



コンゴ共和国の主食『キャッサバ』とコンゴの料理

① コンゴ共和国の主食であり、アフリカの多くの国での主食としている「キャッサバ」とは？

① コンゴ共和国の主食は「キャッサバ」という芋です。みなさんは見たことがありますか？
下の写真の中には、キャッサバ芋の写真が3枚あります。さて、それはどれでしょう？



② コンゴでは、このキャッサバ芋をいろいろな方法で調理して食べます。例えば…。



甘いタイプのキャッサバはむいて加熱して焼き芋のように。



繊維を取り濾したものを練って、葉で巻いて蒸し、ちまきのように。



キャッサバを乾燥させて粉にし、熱湯でこねてお団子状態にして。

キャッサバは主食ですから、お米と同じように、いろいろなおかずやソースと一緒にいただきます。
下のそれぞれの写真は、キャッサバと一緒に普段コンゴの家庭で食べられているおかずです。
どんな料理だかわかりますか？ 解説と合わせてみましょう。（*どれも当てはまらない解説が一つだけあります。）



- あ: ダイカーという野生動物の肉をトマトとマカロニで料理したもの
- い: 魚と生ピーナッツのペーストを混ぜて、葉で包んで蒸してプリン状にしたもの
- う: キャッサバ芋の葉をつぶして煮込んだ、最もポピュラーなおかず
- え: ナスの実の部分を味付けせずに煮たピューレ状のものと、鶏にトマトソースをかけたもの
- お: お豆腐とトリのミンチを団子状にして、葉に包んで蒸したもの



P.11のこたえと解説です。



アフリカやアジアや南米など、多くの熱帯地方で主食とされている「キャッサバ」という植物と、世界の食の多様性を知り、異文化に関心を持つ。

① **C** と **E** と **G** の写真がキャッサバです!

- A** ヤムイモ…ユリ目ヤマノイモ科ヤマノイモ属のうち塊根(芋)を食用とする種の総称。ヤマノイモ属には約600種があるが、そのうち塊根を食用とするのは一部。日本では日本原産のヤマノイモがよく知られている。アフリカ・熱帯アジア・ラテンアメリカ・西インド諸島など広い地域で主食や根菜として栽培されている。
- B** サツマイモ…ヒルガオ科サツマイモ属の植物。中米原産とされる作物で、これを主食とする地域もある。また、若い葉と茎を利用する専用の品種もあり、一部地域で野菜として食用にされる。
- D** タロイモ…サトイモ科サトイモ属の植物のうち、根茎などを食用するために栽培されている栽培種の総称。世界各地の温暖な地域、特に熱帯アジアやオセアニア島嶼域、アフリカの熱帯雨林地帯では多くの品種が栽培され、これを主食とする民族や地域も多い。日本のサトイモ、エビイモ、エグイモ、カラノイモもタロイモの一種。
- F** ヤマノイモ(山の芋)…ヤマノイモ科ヤマノイモ属のつる性多年草。または、この植物の芋として発達した担根体のこと。ヤマイモ(山芋)、ジネンジョ(自然生、自然薯)とも呼ぶ。
- H** じゃがいも…ナス科ナス属の植物。地下茎を食品として利用。加熱調理して食べられるほかに、デンプン原料としても利用される。比較的保存がきく食材であるが、温度が高く暗いところに保存すると発芽しやすい。芽には毒性成分ソラニンが多く含まれ中毒の元に。南米アンデス山脈の高地が原産といわれる。
- I** 里芋…Dのタロイモの項を参照

② **M**う **N**え **O**い **P**あ

期待される作物！キャッサバ

*トウダイグサ目トウダイグサ科イモノキ属の熱帯低木で、他にマニオク、マンジョカとも呼ばれています。

*土質を選ばず乾燥した土地でも育ち、単位面積当たりの収量が多い植物です。

*主にアジア、アフリカ、中南米など世界中の熱帯で栽培されており、食用、飼料の他、紙パルプの凝固剤や水産練り物のつなぎ、お菓子の材料など、様々な用途に使われています。

*根のでんぷんを加工すればエタノールの原料にもなります。

*芋も葉も食べることができ、葉にはビタミンが豊富に含まれています。

*キャッサバは生では食べれず、食用にするためには、掘り出した後皮をむき、4日以上水につけて発酵させ、臭みを抜く必要があります。

*大きくわけて、「苦味種」と「甘味種」とがあります。苦味種は、デンプン源作物として栽培され、甘味種は、毒抜きを行い蒸かしたり茹でたりすることで、食用にされます。

*味と食感は甘味の少ないサツマイモに似ています。

*栽培はとても簡単で、茎を地中に挿すだけで発根し、そのままほっておいても大きく成長します。

作付面積あたりのカロリー生産量はあらゆるイモ類、穀類より多く、デンプン質の生産効率が高いです。

*食用とするためには毒抜き処理が必要なことや、毒抜きのために皮や芯を除去した芋はその場で加工しなければ腐ってしまうなど、利用の制約もあります。

*利用範囲は広く、葉を発酵させて毒抜きし飼料として利用したり、アルコール発酵によりバイオ燃料を製造するなどの用途も注目を浴びています。

*農作物としてみれば、悪環境下(乾燥地、酸性土壌、貧栄養土壌)でも生育可能で、これまで農地とされなかった場所での栽培ができ、「食糧問題」や「温暖化問題」の解決への期待が大きい作物なのです。

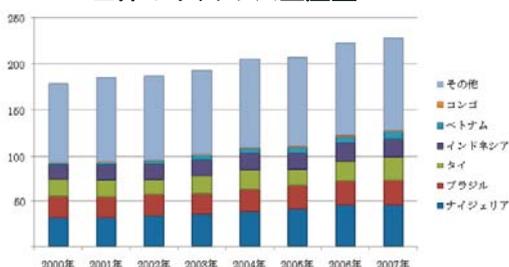


キャッサバの葉

世界のキャッサバ事情

世界のキャッサバ生産量は、2000年の1億7847万トンから2007年には2億2814万トンと、27.8%の伸びを示しています。キャッサバは、飼料やでん粉のほか、エタノールの原料としても利用されており、今後も増加傾向は続くとみられています。

世界のキャッサバ生産量



独立行政法人農畜産業振興機構ウェブサイト

2007年の国別の生産量を見ると、タイは、ナイジェリアに次いで世界第2位の生産国となっている。第3位のブラジルもタイと同程度の生産量であるが、ナイジェリアおよびブラジルでは、キャッサバは食用にも用いられており、国内消費量が多いため、輸出余力は比較的小さい。それに対してタイでは、キャッサバは生いもの状態で消費されることはなく、全量がでん粉またはチップやペレットなどに加工される。このほか、主要生産国の中で最も生産量が増加している国としては、ベトナムが挙げられる。ベトナムのキャッサバの大部分はタピオカチップに加工され、中国に輸出されている。



コンゴ伝統料理 オクラスープ「ムアンバ」のレシピ

<材 料> 7~8人分

- ・ オクラ 4パック
- ・ ほうれん草 4束
- ・ タマネギ 2個
- ・ プイヨン 3個
- ・ 塩、コショウ 少々
- ・ レッドオイル 適宜
(カロチンの成分が入ったパームオイル)
- ・ 鰹節(粉末) 結構多く
(コンゴでは干し魚を入れます)
- ・ 牛肉(カレー用) 適宜
- ・ 水 鍋に半分程度



キャッサバを熱湯で練って作るフフと一緒に！

<作り方>

- ① 大きい鍋に半分くらい水を入れ火に掛け、その中にプイヨンと肉をすべて入れ、煮込みます。
- ② タマネギのスライスを加え、肉に火が通った頃カツオブシを入れます。
- ③ 煮込んでいる間にオクラとほうれん草を細かく切っておきます。
- ④ 塩、コショウ、レッドオイルで味付けをします。量はそれぞれお好みで調節してください。
- ⑤ 十分煮込んだらオクラを入れよくかき混ぜます。
- ⑥ オクラを入れて少し経ったらほうれん草を入れます。
- ⑦ ほうれん草が柔らかくなったら、最後に味をチェックして出来あがりです

オクラはアフリカが発祥の地！

オクラは英語でも日本語でも「オクラ(okra)」と言いますが、コンゴ共和国では「オクラ」とは言いません。リンガラ語の「ドンゴドンゴ」が最も一般的で、フランス語の「ゴンボ」も使われます。アフリカでは夏の野菜としてオクラはかかせず、スープにしたりシチューにしたりして食べます。コンゴ共和国だけでなく、アフリカ各地でオクラスープ、オクラシチューは食べられていますが、基本的なオクラシチューは、オクラを干し魚や肉と共にパームオイルで煮込んだもの。主食となるフフ(キャッサバ粉を練って作る)などに添えていただきます。



マリのオクラとマトンと青菜のシチュー

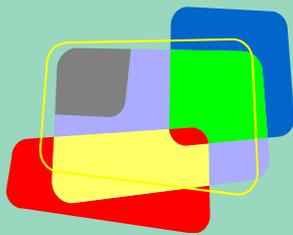


ナイジェリアのオクラシチュー



第2章

へえ～！コンゴ共和国と日本



日本とコンゴ共和国似てる？ つながってる？ ウソ・ホントクイズ

❓ あまり身近ではない国コンゴ共和国ですが、やっぱりどこかにつながっていたり、一緒だったりするんです。

① 日本では、猿や猪が畑を荒らすことが問題となっているが、コンゴ共和国では国立公園に住んでいるゾウが近くの村の畑を荒らすことが大きな問題となっている。



② コンゴ共和国ではサッカーが大人気。子どもも大人もみんな大好きなスポーツです。



③ コンゴ共和国に住んでいる日本人は「0人」である。



④ 日本からコンゴ共和国に行くとき飛行機だとしても2日間かかる。



⑤ 日本のように移動手段は主に車。家族に1台は当たり前。お金持ちの家は3台～5台は持っています。



⑥ コンゴ共和国は日本と同じ様に徴兵制はなく、志願制となっている。



⑦ 瀬戸市の1年の平均気温は15度だが、コンゴ共和国の首都ブラザビルの平均気温は瀬戸市より高い!!



⑧ 岐阜県にある淡水魚水族館アクア・トトには様々な河川の展示があるが、アフリカ大陸2番目の長さを誇る、コンゴ川の展示がある。





- ① **ホント** マルミミゾウが畑を荒らすことが深刻な問題で、現地に行っている日本人とコンゴ共和国の人で「マルミミゾウ畑荒らし防御対策プロジェクト」が行われている。マルミミゾウとはアフリカ大陸西部から中部に生息しており、外耳がやや小型で丸みを帯びています。
- ② **ホント** コンゴ共和国でもサッカーは大人気。しかし、日本とは違い裸足でキチンとしたサッカーゴールがない場合が多いようです。
- ③ **×ウソ** 在留邦人は4人います。(08年10月)
また、日本にコンゴ共和国の人が30人います(07年12月)。
- ④ **×ウソ** 日本からフランスを経由して21時間で着きます。
- ⑤ **×ウソ** コンゴ共和国では車を持っている家庭はまれです。ですから日本のように3台も4台も車を持っている家庭は本当にまれです。
- ⑥ **ホント** コンゴ共和国では徴兵制はなく、志願制(2年)となっています。総兵力は10,000人(陸軍8,000人、海軍800人、空軍1,200人)
- ⑦ **ホント** 平均気温は約25度(首都:ブラザビルにて観測)
国土の約半分は熱帯雨林の生い茂るコンゴ盆地であり、南西部にクイルー川流域平野、中南部とガボンとの国境地域は山地のサバンナになっています。気候は全般的に高温多湿です。
- ⑧ **ホント** コンゴ川の流れる流域は、赤道を中心として広大な熱帯雨林が広がっており、特異な生態を持った魚や、美しく宝石のように輝く魚など、様々な魚類が生息しています。

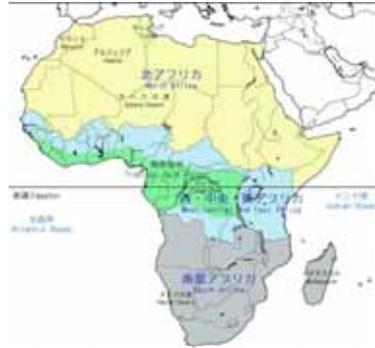


マルミミゾウ

森を通してつながるコンゴと日本

① アフリカ・コンゴの森と日本... どんな風につながっているのかな? なぜつながっているのかな?

アフリカを空から見た地図3種類です。
アフリカ大陸の中央部にあるものは何でしょう?
濃い緑色になっているところが、見えますか?



その緑色の正体は... そう、熱帯雨林です!
しかし、今、このアフリカ中央部の森が、消滅の危機にさらされています。
実はこの森を通して、アフリカのコンゴと日本はつながっているのです。
どんな風につながっているのか、問題に答え、資料を読み解き、見つけていきましょう。

- このアフリカ中央部(コンゴ川流域)に広がる熱帯雨林は、日本の面積の何倍の広さがあるでしょう?
 A 2倍 B 3倍 C 5倍
- 世界で一番広い面積を持つ熱帯雨林は、南米アマゾンの熱帯雨林です。
さて、このアフリカの熱帯雨林は、世界で何番目の広さでしょう?
 A 2番目 B 3番目 C 5番目
- 熱帯雨林は生物多様性に富み、多様で貴重な動植物の宝庫です。
さて、コンゴ川流域の熱帯雨林は、どのくらいの数の動植物の生息が確認されているでしょう?
植物 A 1000種 B 5000種 C 10000種
鳥 A 500種 B 750種 C 1000種
絶滅危惧種を含む動物 A 200種 B 300種 C 400種
- コンゴ川流域の熱帯雨林は、どのような役割を果たしているのでしょうか。
 A 多様で貴重な動植物が生息できる環境を提供している
 B 周辺地域に暮らす5000万人以上の人々の食糧と生活手段を供給している
 C 「地球の肺」と呼ばれる通り、地球上の二酸化炭素を吸収する役割を果たしている
- このコンゴ川流域の熱帯雨林は、急速なスピードで森林伐採が進んでいます。
このままのスピードで伐採が進むと、2040年までに全体の何割が消滅すると言われているでしょう。
 A 3割 B 5割 C 7割
- さて、なぜコンゴ川流域の熱帯雨林は、消滅の危機にさらされているのでしょうか。
 A 人口増加による農地拡大 B 土壌汚染 C 内戦 D 動物の増えすぎ E 不法伐採
- 「こたえと解説」(P.18)と「コンゴ盆地周辺国森林保全と国際協力」(P.17)を読み、感想を話し合しましょう。
また、地球全体にとって貴重なこの広大な熱帯雨林を守るために、大切だと思うこと、必要だと思うこと、わたしたちにもできることを話し合ってみましょう。



P.17のこたえと解説です。



アマゾンやアフリカの熱帯雨林の消滅は、地球全体の持続可能性に影響を与える緊急課題。その課題を解決しながら共によりよい未来を築くための「国際協力」でつながるコンゴと日本について学びましょう。

- ① ② 植物 鳥 動物 ③ 全部 ④ ⑤

アフリカ中央部を東から西に流れるコンゴ河の流域は、アマゾンに次いで世界2位の面積を持つ熱帯雨林が広がり、1万種の植物、1千種の鳥、そしてゴリラなどの絶滅危惧種を含む400種の動物が生息するといわれる生物多様性に富んだ地域です。その周辺地域に住む5千万人以上に食料と生活手段を提供してきたほか、「(アマゾンに次ぐ)第2の地球の肺」とも呼ばれる炭素の吸収源であり、地域的にも地球規模でも重要な役割を果たしてきました。この熱帯雨林が、人口増加に伴う農地拡大や不法伐採、内戦の影響などにより急激に減少する危険性が指摘されています。その面積は毎年90万ヘクタール以上ともいわれ、世界自然保護基金(WWF)によると、現状のままでは2040年までに約7割が消滅すると予測されています。



世界の貴重な熱帯地域原生自然地域

自然生態系の保全活動などを行っている国際的な自然保護団体(非営利機関)のひとつコンサベーション・インターナショナルが、ホットスポット(緊急かつ戦略的に保全すべき地域)の他に、生物多様性保全戦略の対象としているのが、熱帯地方の原生自然地域(Tropical Wilderness Areas)です。人手が加わることが少なく原生の状態をまとめて維持している、地上で最も広大な熱帯雨林地域をさします。これらの地域は、特に気候調節や流域保護などに重要な役割を果たしています。また、先住民が伝統的な生活様式を維持するのに残された最後の楽園としても非常に重視されています。

「アフリカ・今後の森を守ろう！」日本の国際協力・JICAの取り組み1

JICA(国際協力機構) 2009年より「コンゴ盆地周辺国森林保全研修」開始!

*消滅の危機にあるアフリカのこの森を守りながら持続的に活用していくには、森の広がる周辺諸国の協力が不可欠です。そこで、日本の森林に関する技術と経験から蓄積された知識を生かし、当地域の森林保全管理に向けた周辺国の活動を促進するため、中部アフリカ地域8ヵ国(*1)から、11名の研修員を対象とした「コンゴ盆地周辺国森林保全研修」を開催しました。

*JICAのこの研修は、中央アフリカ森林協議会(COMIFAC)(*2)加盟国の森林保全のために、同地域の森林資源に関するデータ収集・蓄積体制を強化し、森林資源情報整備の具体的な方策を加盟国が主体的に進められるようになることを目標としています。また、各国の森林に関する情報を整備し、日本の取り組みや経験を踏まえてコンゴ川流域に適した森林保全・管理方法を検討する、ということ大きな目的としています。

*研修には、地元住民による森林保全・森林管理活動の視察も組み込まれており、京都府宇治市で活動している森林ボランティア「フォレスターうじ」を訪れました。「フォレスターうじ」は、1997年の発足以来、京都府宇治市内の天ヶ瀬森林公園を中心に、森林の整備(間伐、枝打ち、植樹等)や、間伐材を用いての椎茸栽培、木工クラフト、炭焼き等を行っている市民団体です。宇治市の呼びかけにより結成され、京都府の推進する「京都モデルフォレスト運動」にも参加しています。

*1 コンゴ川流域諸国8ヵ国: ガボン、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、カメルーン、ブルンジ、ルワンダ、チャド、中央アフリカ

*2 中央アフリカ森林協議会: 急激な森林面積の減少に問題意識を持った中央アフリカ・コンゴ河流域諸国により、1999年に設立された。現在の加盟国は、ブルンジ、カメルーン、中央アフリカ、チャド、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、赤道ギニア、ガボン、ルワンダ、サントメ・プリンシペの10ヵ国。

日本の森林・環境保全における取り組みから学ぶ

- * 研修では、日本の森林整備事業や森林認証制度(*3)の説明、リモートセンシング(遠隔測定)、衛星画像解析についての講義など、森林・環境保全における日本の取り組みを広く紹介されました。
- *3 森林認証制度:持続可能な管理がなされた森林から切り出された木材にラベルを貼ることによって、消費者が環境に配慮した木材を選んで買うことができる、民間主体の制度。認定された専門の第三者機関が、原則や基準に従って厳正に認定審査を行う。

「フォスターうじ」視察

- * 団体がやっている森林整備などの活動を視察。京都府立大学大学院の田中和博教授が同行し、公園に生息する樹木を実際に見ながら、日本の森林の特徴などについて説明しました。中でも、日本では戦後、スギやヒノキを過剰に植えてしまい、それが生物多様性に影響を与えたことや、線虫の被害でアカマツが枯れてしまうといった説明に対し、研修員からは、線虫が入り込んだ原因やその具体的な対策について熱心な質問が飛び交いました。
- * フォスターうじのメンバーからは、椎茸栽培の状況、植樹の際の工夫、活動資金を得るための木材加工品作成方法等が説明され、活発な質疑が行われました。「日本では鹿の被害に困っているけど、あなたの国では?」というフォスターメンバーの問いかけにコンゴ共和国からの研修員から「自国では象による被害がある」との答え。お国事情の違いに双方驚きながらも、人と動物の共生を考えながら森を守る必要があるという気持ちには、深く通じるものがありました。
- * 行政(宇治市)の呼びかけにより始まった運動に、林業を生業とするわけではない「都市型」市民が参加し森を守っていること、何よりメンバーの皆さんが楽しみながら10年以上にも亘り活動が続いていることに、研修員一同感銘を受けていました。コンゴ民主共和国から参加した研修員から「皆さんの活動を自国で紹介したい、国ごとに植生や森林管理の方法は違えど、我々は多くのヒントを得ることができた」とのコメントがありました。森を守り森を活かすには、人と人との協力が必要であることを、学べたようです。
- * フォスターうじでは、公園内の木を使って木工製品を製作・販売し、収益金は活動費用に充てています。公園の見学を終えたCOMIFAC事務局のチュアンテ・ティト・ヴァレリ氏は、「高度な経済成長を遂げた日本に、まだこんなに森林が残っていることや、それを支える団体がボランティアであることに非常に驚いた。将来は、アフリカと日本の森林保全関係者が互いの国を訪れて研修を行い、知識を共有し合える機会が生まれることを願う」と、希望を語りました。

日本への期待

- * この研修の前に行われた「アフリカ・コンゴの森を守れ - コンゴ河流域熱帯雨林保全シンポジウム」では、研修に先立って来日し、日本の森林保全に関する技術等の視察や研修内容についての意見交換を行った8か国9名の森林保全行政官らが登壇し、各国共通である森林減少をはじめ、砂漠化が進む内陸国のチャド、海岸浸食や水質汚染に悩まされている島嶼国のサントメ・プリンシペなど、地域によって異なる環境問題について当事国からの現状報告などを行いました。
- * ガボン環境省環境総局研究局長のアブル氏からは、ガボンの現状が報告されました。ガボンでは専門の学校で森林管理者を育成していることや森林保全のために法や政令を整備してきていること、また動植物を含む自然資源をより良く統治するためのCOMIFACによる10年来の取組みが着実に進歩していることが報告されました。しかし同時に、これらの取組みをさらに推進していくためには国際的な支援が必要であることも強調しました。
- * このシンポジウムのパネルディスカッションでは、他の参加国からも、森林保全に携わる人材の育成や能力強化、植林プロジェクトなどへの資金供与、そして衛星を活用した不法伐採の監視技術などでの日本の協力が期待が寄せられました。

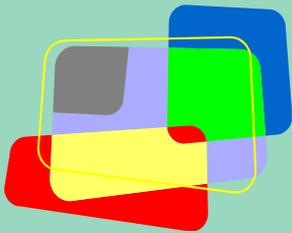
今後に向けて

- * 今回の研修成果は、参加国の代表者からそれぞれの政府へと伝えられ、各国の状況に合わせてどのような取組が可能か、参加者が研修中に作成したアクションプランに基づいて検討される予定です。この研修は2011年まで毎年開催され、地域内での成果の広がりが期待されます。



第3章

一緒に考えよう！こんな課題



平和とダイヤモンド ~ 紛争ダイヤモンドって知ってる? ~



宝石が人を幸せにするわけではない。お金では平和を買うことはできない。戦争とダイヤモンドのつながりを知ろう。



高価な宝石として知られるダイヤモンドは、日本では極々少量しか採掘することが出来ません。ダイヤモンドを産出する国は世界でも限られており、そのダイヤモンド採掘の権利を巡り、紛争が起きている地域があります。ダイヤモンドに限らず、私たちが消費するものが、どこかの国の戦争とつながっているとしたらどうでしょう？ わたしとダイヤモンドとどこかの国の戦争とのつながりを、一緒にさぐってみよう。

【紛争ダイヤモンドと私たちの関わり】

- ① あなたの知っている「宝石」をできるだけたくさん書き出してみましょう。その中で、日本でも採掘できる宝石はどれでしょう？ 印をつけてみましょう。
- ② ダイヤモンドという宝石について、どんなことを知っていますか？ グループになり、知っていることを出し合ひましょう。
- ③ 幸せの象徴のようなイメージのあるダイヤモンドですが、「紛争ダイヤモンド」「ブラッドダイヤモンド」と呼ばれるダイヤモンドがあります。ダイヤモンドと戦争はどこでつながっているのか、資料「紛争ダイヤモンド」(→P.25)を読んでみましょう。
- ④ 資料を読み、どんなことが分かりましたか？ 読んでみた感想を発表しあってみましょう。
- ⑤ グループに分かれ、なぜダイヤモンドが紛争の原因になるのか、どうすれば紛争そのものがなくなるのか、紛争をなくすための手立てを、できるだけたくさん考え、模造紙に書き出してみましょう。また、グループの模造紙を発表しあい、他のグループの意見も聞いてみましょう。

紛争の原因	解決の手立て

- ⑥ 今までの作業を通して、あなたはどんなことを感じたかな？ ダイヤモンドや紛争に関する認識は何か変わりましたか？ 発表しあってみましょう。
- ⑦ ダイヤモンドの他にも、日本の私たちが日常使っている物が、どこかの国の戦争とつながっているようなことはないか、またはどこかの国の環境破壊につながっているようなことはないか、調べてみましょう。



P.21の解説です。



先進国が消費するものと途上国の戦争との関わりを知ると同時に、「戦争を支える資金の流れ」を止めるための、国際的な取り組みを知る。

1 宝石とは、鉱物の中で「石」に分類されるもので、希少性が高く美しい外観を有し、「装飾用に供される物質」のこと。または一般的にアクセサリーなどに使用される天然石をさす。珊瑚や真珠のような生物に起源するものや、琥珀のような有機物も宝石と呼びます。人工生産物は宝石には入りません。

また、宝石の条件の一つとして、鑑賞価値が長く続くという点から、硬度が高いということも重要です。



表面を研磨したカット前の様々な宝石や鉱物

左上から右へ、トルコ石、鉄の原料となる赤鉄鉱、クリソコラ(珪孔雀石)、タイガーズアイ(虎目石)。2段目は水晶、トルマリン、カーネリアン(紅玉髄)、黄鉄鉱、日本原産の杉石(スギライト)。3段目はマラカイト(孔雀石)、紅水晶(ローズクォーツ)、黒曜石(スノーフレークオブシディアン)、ルビー(紅玉)、苔瑪瑙。4段目は碧玉(ジャスパー)、アメシスト(紫水晶)、青玉髄(ブルーレース)、ラピスラズリ(瑠璃)。

2

【鉱物としてのダイヤモンド】

ダイヤという鉱石は珍しいものの、それほど希少というものではありません。もしも宇宙に飛び出せば、宇宙空間にはそれこそ星屑のように転がっているとされているくらいです。しかし、それはあくまで極小クラスの話であり、大きなものは非常に珍しいものになります。宝石として考えるなら、大きければいいという単純な話でもないのですが、ダイヤモンドくらい、大きさや品質で扱いが変わる鉱物も珍しいです。

【宝石としてのダイヤモンド】

宝石、アクセサリーとして活用する場合には、さらに不純物の有無、色合い、キズなどについても審査され、一定基準をクリアしなければ、宝石として認められず、工業用にまわされてしまいます。現在流通するダイヤモンドの5~7割方は工業用として回されます。つまり、ダイヤモンドという鉱石はさほど珍しくないにしろ、宝石として活用できる品質のものは珍しい、ということです。



世界のダイヤモンド産出国

ブラッドダイヤモンドとキンバリー・プロセス

ブラッド・ダイヤモンド(別名「紛争ダイヤモンド」)とは、ダイヤモンド産出国において反政府軍が、採掘した原石を先進国に売り、得た外貨で更なる武装を整え、戦いの長期化を可能にする、そういうダイヤモンドのことです。

エンゲージリングなどにも使われ、幸せの象徴であるはずのダイヤモンドですが、その裏で戦争や紛争を支え、誰かの命の犠牲につながっているとしたら…。

国際社会がブラッド・ダイヤモンドのような非人道行為を認めないことを確認する、最大のきっかけとなったのが、2000年南アフリカキンバリーで開催された会議、キンバリー・プロセスです。ダイヤモンド産業に関わる国家間による話し合いで、「ブラッド・ダイヤモンドを根絶する」ことに合意しました。具体的には、ダイヤモンドの原石から宝飾品への一連の流通の中で、「このダイヤはブラッド・ダイヤモンドとは無関係である」ことを明記し、保障するということが参加国間で義務付けられ、2003年までに、42カ国+EC諸国家が調印しました。日本も、キンバリー・プロセスに調印しています。

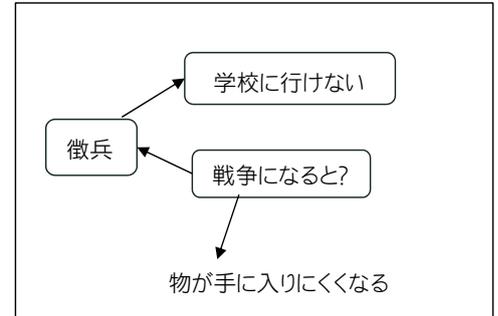
平和を創り出すわたしたちになろう！



戦争がないというだけでは、真の平和とは言えません。社会の中に、自分のまわりに、何がある
どんな状態を平和と言うのでしょうか？そして、それはどうしたら実現することができるのでしょうか？



① 戦争がある社会は平和とは言えません。しかし、現在世界では、今このときも、地図のような場所では戦争紛争のただ中にあります。「戦争」によってどんなことが起きるのか、人々の生活はどうなるのか、派生図(下図)を使って考えてみましょう。



② 世界で今起きている戦争・紛争について調べてみましょう。



これは最近起こった、または現在まだ続いている紛争地域を赤で示した地図です。
<平成19年度防衛白書資料(ミリタリー・バランス2007による)を基に作成>

③ 「戦争」の起きる原因はなんでしょう?原因と思うことを、できるだけたくさんリストにしてみましょう。

④ 戦争がない状態を「消極的平和」といいます。戦争がないだけでは完全に平和とは言い切れないのです。今、日本について、世界について、「平和だと思うところ」「平和ではないと思うところ」を、下の対比表を例にして、たくさん考えてみましょう。

	平和なところ	平和でないところ
日本	・戦争がない ・食べるものに困らない	・いじめがある
世界	・国際協力・国際援助がある	・戦争している

⑤ 何がある社会のことを「平和な社会」というのでしょうか。
「平和な社会」にあるといい要素を、できるだけたくさん書き出してみましょう。

⑥ 戦争がないだけでなく、積極的平和な社会を創り出すために、必要なこと、大切だと思うこと、できることをみんなで考えてみましょう。

⑦ 「積極的平和」を創り出すために、あなたには何ができるでしょう?「1週間以内に」「1か月以内に」「1年以内に」「10年以内に」の4つにわけて考え、実行してみよう!

【豆知識:消極的平和と積極的平和】

消極的平和: 戦争がない状況、武力紛争の除去

積極的平和: 戦争がない状況はもちろんのこと、生活を悪化し、対立を生む要因の除去を含む。経済的・社会的正義、貧困や差別の根絶、生態系のバランスも含む。



私は平和な社会を実現するために、
こんなことをします！

「1週間以内に」

_____ します。

「1か月以内に」

_____ します。

「1年以内に」

_____ します。

「10年以内に」

_____ します。



参考資料

紛争ダイヤモンド

【紛争ダイヤモンドとは??】

ダイヤモンドなど宝石は、国際市場で高値で取引されます。産出国にとっては貴重な外貨獲得資源とされますが、その産出国が内戦など紛争地域だと、その国は輸出したダイヤモンドなど宝石類で得た外貨を武器の購入にあてるため、内戦が長期化および深刻化することになります。とくに反政府組織はこれら鉱物資源による外貨獲得とそれによる武器購入を広く行っています。その際、人々を採掘に苦役させることから人道上も大きな問題があります。

【キンバリー・プロセス】

「紛争ダイヤ」などダイヤモンドの不正取引を阻止するために、産出国の政府や企業の関係者、NGO団体などが2000年5月に南アフリカ・キンバリーで会議を開き、ダイヤモンド原石の国際認証制度についての検討を開始しました。これを「キンバリー・プロセス」といい、2003年に合意しています。日本も同年この制度を導入し、ダイヤモンド原石を日本に輸入するには、輸出国政府の発行するキンバリー・プロセス証明書（紛争ダイヤではないという証明書）の添付が必要と定められています。逆に日本からダイヤモンドを輸出するには、経済産業省の輸出承認書とキンバリー・プロセス証明書および容器の封印が必要としています。キンバリープロセスには現在、アフリカやヨーロッパ連合（EU）などの計47か国・地域が参加しています。

【コンゴ共和国のダイヤモンド】

2004年、コンゴ共和国は、キンバリー・プロセス（紛争地ダイヤモンドが合法的なダイヤモンドサプライチェーンに流れるのを阻止するための制度）の調査を受けました。コンゴ共和国は、大量に輸出するダイヤモンド原石の輸出について説明できないことを指摘され、同国は、キンバリー・プロセス参加国リストから除名されました。

【コンゴ共和国がキンバリープロセスに加盟】

コンゴ共和国が、紛争ダイヤモンドの取引を防ぐための国際認定制度であるキンバリープロセス認証制度（KPCS）への再加盟が許可されました。コンゴ共和国は、隣国・コンゴ民主共和国（DRC）原産のダイヤモンドの不正輸出に関わり、2004年に制度から追放されていました。コンゴ民主共和国（DRC）で勃発した大規模な内戦は、少なくとも300万人の死者を出しました。反乱武装組織に加え、アンゴラ、ナミビア、ルワンダ、ウガンダ、ジンバブエなどの武装組織がDRCの天然資源から資金を調達しました。

【今戦争が起きている国は?】

「イラク紛争」「アフガニスタン紛争」「チェチェン紛争」「北アイルランド紛争」「アゼルバイジャン紛争」「ルワンダ・ブルンジ内戦」「ソマリア内戦」「カシミール紛争」「スリランカ内戦」「コロンビア紛争」「キプロス紛争」「スーダン内戦」「スペイン・バスク紛争」など世界各地で内戦や紛争が起きている。

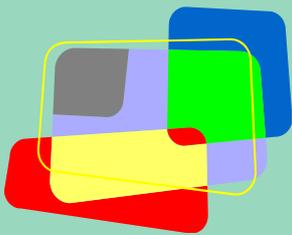
【60年間に1度も戦争しなかった国は?】

日本、スイス、コスタリカなど世界中でも数カ国だけが戦争をしていませんでした。日本は憲法9条で「第1項、日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力により威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。第2項、前項の目的を達成するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権はこれを認めない。」としています。



第4章

そして未来へ



世界を変えるスピーチ

① 地球は今、様々な課題を抱えています。
あなたが今、一番気になる課題は何ですか？

- ① みなさんは、「グローバルイシュー(地球的課題)」ということばを聞いたことがありますか？
原因が特定の地域だけでなく地球全体に関係している、深刻化すれば地球全体に影響がある、解決には地球全体の長期的な協力が必要である...そんな課題を「グローバルイシュー」と呼びます。
具体的にどんな課題があると思いますか？ グループでできるだけたくさん模造紙に書き出してみましょう。
- ② それぞれのグループが書き出した課題を発表し、みんなで共有しましょう。
- ③ 今みんなで出し合った課題の中で、あなたが一番気になる課題は何ですか？
グループで話し合っ、1つ選んでみましょう。
また、その課題について世界はどういう状況なのか、日本はどういう状況なのか、調べてみましょう。
- ④ さて、グループで選んだ課題を解決するための会議が開催されることになり、5分間のスピーチをすることになりました。なぜその課題に関心があるのか、その課題についてどんなことを思っているのか、その課題を解決するためにどうすればいいと思うか...などを盛り込んで、スピーチの原稿をグループのみんなで作ってきましょう。
- ⑤ では、会議の会場を想定して、実際にスピーチをしてみましょう。
- ⑥ ここに、「伝説のスピーチ」と言われている12歳の少女のスピーチがあります。この少女は、カナダに住む日系4世のセヴァン・カリス=スズキ。遊ぶことが大好きなふつうの女の子です。そのふつうの女の子が、世界中のおとなたちを感動させたスピーチです。聞いてみてください。(P.29~31)
- ⑦ スピーチをしてみてどうでしたか？
他のグループのスピーチや「伝説のスピーチ」を聞いてどんなことを感じましたか？
感想を話し合ってみましょう。



グローバルイシュー(地球的課題)と持続可能な社会

「グローバルイシュー」には様々な課題が含まれますが、大きく「人権」と「環境」の2つに分けられます。例えば、1992年ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された地球サミットで採択された、21世紀に向けた持続可能な開発を実現するための行動計画『アジェンダ21』では、貧困、人口問題、健康と環境、人間居住、大気保全、森林減少、砂漠と干ばつ、生物多様性の保全などの課題をとりあげています。また、2000年の国連ミレニアム・サミットで採択されたミレニアム開発目標では、2015年までに達成すべき目標として下記の8つの項目を掲げ、189の加盟国が公約しました。

それらに掲げられているそれぞれの課題は、「貧困の問題が紛争につながる」「紛争がさらなる貧困を生みだす」「紛争は最大の環境破壊である」「環境が破壊されれば、ますます貧困になる」といったようにつながっており、原因にも結果にもなり得る悪循環をつくりだしています。さらに、地域における課題、たとえば「多文化共生」などの課題も地球の課題と共通する部分が多く、つきつめれば同じ原因で問題が起こっていたりします。

「持続可能な社会」とは、「持続可能な開発」、つまり、次世代のニーズを満たす可能性を損なわないで環境を利用し、現在の世代のニーズを満たす開発が行われる社会のことを言います。グローバルイシューを解決しない社会は、持続「不可能」な社会なのです。

ミレニアム開発目標(MDs)

「今日われわれが直面する主たる課題は、グローバル化が世界のすべての人々にとって前向きな力となることを確保することである」とする国連ミレニアム宣言では、国際社会の支援を必要とする喫緊の課題に対する具体的な数値目標として、8の目標、21のターゲット、59の指標を掲げています。

貧困と飢餓をなくそう！(極度の貧困と飢餓の撲滅)

地球上では、5人に1人が1日1ドル未満の所得で生活をし、7人に1人が慢性的な飢えに苦しんでいます。また、もっとも裕福な1%の人々が、もっとも貧しい157%の人々と同じだけの所得を得ています。所得貧困により、十分な栄養を得られない、適切な教育や保健医療を受けられない、安定した職を得られないという困難に多くの人が苦しんでいるのです。

小学校に通えるようにしよう！(普遍的初等教育の達成)

1億1,500万人の子どもが学校に通っておらず、多くは南アジアとサハラ以南アフリカに住んでいます。途上国では5人に1人が学校に通っていないことになり、その5分の3は女の子です。また、世界中の成人のうち6人に1人が読み書きできません。その数は、8億7,600万人で、その3分の2は女性です。

男女の差をなくそう！(ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上)

教育を受けていない母親から生まれた子どもは、教育を受けている母親から生まれた子どもに比べ、栄養不良や5歳未満で死亡する割合が2倍になるというデータがあります。また、教育を受けた母親の子どもの就学率も高くなっています。

赤ちゃんを守ろう！(乳幼児死亡率の削減)

2002年、1,000人の子どものうち5歳未満で亡くなった子どもの数は、先進国では7人、南アジアでは97人、サハラ以南のアフリカでは174人に上ります。その背景には、貧困による不十分な食糧、不衛生な水、不公平な医療サービスが挙げられるほか、紛争や災害などで抵抗力の弱い子どもたちが犠牲となっているのです。

お母さんを守ろう！(妊産婦の健康の改善)

51万5,000件に上る妊産婦の死亡の99%は途上国で起こっています。先進国では、2,900人に1人の妊産婦死亡率がサハラ以南アフリカでは13人に1人です。

病気をふせごう！(HIV/エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延防止)

HIV感染者の90%以上が途上国の人で、サハラ以南アフリカは感染者全体の70%を占めています。毎年5億人がマラリアに感染し、100万人以上が死亡しています。このうち90%はサハラ以南アフリカに住んでいます。

くらしを良くしよう！(環境の持続可能性の確保)

世界の森林は、2000年までの10年間で日本の国土面積の2.5倍にあたる約9,400万ヘクタールが減少しました。そのうちの96%がアフリカと南米の熱帯林です。エネルギーの消費量は、世界の上位10カ国が全体の65%を占めており、そのほとんどが先進国です。世界の10億人以上が安全な水を利用できずにいます。下水道などの基本的な衛生施設を利用できない人は26億人にのぼります。

世界のみんで助け合おう！(開発のためのグローバル・パートナーシップの推進)

ミレニアム開発目標の達成には世界的な協力体制の下での取り組みが必要です。もはや開発は、国連や政府やNGOだけが取り組むものではありません。世界中の人々が協力しなければいけないのです。



この星をこれ以上こわし続けないで

～ 12歳の少女が地球サミットで語った伝説のスピーチ～

こんにちは、セヴァン・スズキです。エコを代表してお話します。

エコというのは、子ども環境運動(エンヴァイロメンタル・チルドレンズ・オーガニゼーション)の略です。

カナダの12歳から13歳の子どもたちの集まりで、今の世界を変えるためにがんばっています。

あなたたち大人のみなさんにも、ぜひ生き方を変えていただくようお願いするために、

自分たちで費用をためて、カナダからブラジルまで1万キロの旅をしてきました。

今日の私の話には、ウラモオモテもありません。

なぜって、私が環境運動をしているのは、私自身の未来のため。

自分の未来を失うことは、選挙で負けたり、株で損したりするのとはわけが違いますから。

私がここに立って話をしているのは、未来に生きる子どもたちのためです。

世界中の飢えに苦しむ子どもたちのためです。

そして、もう行くところもなく、死に絶えようとしている無数の動物たちのためです。

太陽のもとにでるのが、私はこわい。オゾン層に穴があいたから。

呼吸をすることさえこわい。空気にどんな毒が入っているかもしれないから。

父とよくバンクーバーで釣りをしたものです。数年前に、体中がんでおかされた魚に出会うまで。

そして今、動物や植物たちが毎日のように絶滅していくのを、私たちは耳にします。

それらは、もう永遠にもどってはこないんです。

私の世代には、夢があります。

いつか野生の動物たちの群れや、たくさんの鳥や蝶が舞うジャングルを見ることです。

でも、私の子どもたちの世代は、もうそんな夢をもつこともできなくなるのではないかと

あなたたちは、私ぐらいの歳のときに、そんなことを心配したことがありますか。

こんな大変なことが、ものすごいいきおいで起こっているのに、私たち人間ときたら、

まるでまだまだ余裕があるようなのんきな顔をしています。

まだ子どもの私には、この危機を救うのに、何をしたらいいのかはつきりわかりません。

でも、あなたたち大人にも知ってほしいんです。あなたたちもよい解決法なんて、もっていないっていうことを。

オゾン層にあいた穴をどうやってふさぐのか、あなたは知らないでしょう。

死んだ川にどうやってサケを呼びもどすのか、あなたは知らないでしょう。

絶滅した動物をどうやって生きかえらせるのか、あなたは知らないでしょう。

そして、今や砂漠となってしまった場所にどうやって森をよみがえらせるのか、あなたは知らないでしょう。

どうやって直すのかわからないものをこわしつづけるのは、もうやめてください。

ここでは、あなたたちは政府とか企業とか団体とかの代表でしょう。

あるいは、報道関係者か政治家かもしれない。

でもほんとうは、あなたたちも、だれかの母親であり、父親であり、姉妹であり、兄弟であり、おばであり、

おじなんです。そして、あなたたちのだれもが、だれかの子どもなんです。

私はまだ子どもですが、ここにいる私たちみんなが同じ大きな家族の一員であることを知っています。
そうです。50億人以上の人間からなる大家族。
いいえ、じつは3千万種類の生物からなる大家族です。
国境や各国の政府がどんなに私たちを分けへだてようとしても、このことは変えようがありません。
私は子どもですが、みんながこの大家族の一員であり、ひとつの目標に向けて心をひとつにして
行動しなければならないことを知っています。

私は怒っています。
でも、自分を見失ってはいません。
私はこわい。
でも、自分の気持ちを世界中に伝えることを、私はおそれません。

私の国でのむだづかいはたいへんなものです。
買っては捨て、また買っては捨てています。
それでも物を浪費しつづける北の国々は、南の国々と富をわかちあおうとはしません。
物がありあまっているのに、私たちは自分の富を、そのほんの少しでも手ばなすのがこわいんです。
カナダの私たちは、十分な食べものと水と住まいを持つめぐまれた生活をしています。
時計、自転車、コンピュータ、テレビ、私たちの持っているものを数えあげたら何日もかかることでしょう。

2日前ここブラジルで、家のないストリートチルドレンと出会い、私たちはショックを受けました。
ひとりの子どもが私たちにこう言いました。
「ぼくが金持ちだったらなあ。もしそうなら、家のない子すべてに、食べものと、着るものと、薬と、住む場所と、
やさしさと愛情をあげるのに。」
家もなにもないひとりの子どもが、わかちあうことを考えているというのに、
すべてを持っている私たちがこんなに欲が深いのは、いったいどうしてなのでしょう。
これらのめぐまれない子どもたちが、私と同じぐらいの歳だということが、私の頭をはなれませんが、
どこに生れついたかによって、こんなにも人生がちがってしまう。
私がリオの貧民街に住む子どものひとりだったかもしれないんです。
ソマリアの飢えた子どもだったかも、中東の戦争で犠牲になるか、
インドで物乞いしていたかもしれないんです。

もし、戦争のために使われているお金をぜんぶ、貧しさと環境問題を解決するために使えば、
この地球はすばらしい星になるでしょう。
私はまだ子どもだけど、そのことを知っています。
学校で、いや、幼稚園でさえ、あなたたち大人は私たち子どもに、世の中でどうふるまうかを教えてください。
たとえば、
争いをしないこと
話し合いで解決すること
他人を尊重すること
ちらかしたら自分でかたづけること
ほかの生き物をむやみに傷つけないこと
わかちあうこと
そして欲ばらないこと

ならばなぜ、あなたたちは、私たちにするなということをしているんですか。

なぜあなたたちが今、こうした会議に出席しているのか、どうか忘れないでください。
そしていったいだれのためにやっているのか。
それはあなたたちの子ども、つまり私たちのためです。
みなさんはこうした会議で、私たちがどんな世界に育ち、生きていくのかを決めているんです。

親たちはよく「だいじょうぶ、すべてうまくいくよ」といって子どもたちをなぐさめるものです。
あるいは、「できるだけことはしてるから」とか、「この世の終わりじゃあるまいし」とか。
しかし大人たちは、もうこんななぐさめの言葉さえつかうことができなくなっているようです。

おききしますが、
私たち子どもの未来を真剣に考えたことがありますか。
父はいつも私に不言実行、つまり、
なにを言うかではなく、なにをするかでその人の値打ちが決まる、といいます。
しかし、あなたたち大人がやっていることのせいで、私たちは泣いています。
あなたたちはいつも私たちを愛しているといいます。
しかし、いわせてください。

もしそのことばがほんとうなら、どうか、ほんとうだということを行動でしめしてください。

最後まで私の話をきいてくださってありがとうございました。

 『あなたが世界を変える日～12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ』
セヴァン・カリス＝スズキ / 著 ナマケモノ倶楽部 / 編・訳 学陽書房発行



地球サミット

この伝説のスピーチは、1992年6月11日、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された国連の地球サミット(環境と開発に関する国際連合会議)の会場で、世界の指導者たちを前に行われました。

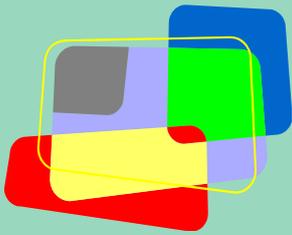
リオの地球サミットは、1992年6月3日～14日開催され、約180の国と地域の代表、国連機関、約8,000のNGO(非政府組織)が参加、延べ4万人を超える人々が集まった史上最大規模で、その後の様々な活動に大きな影響を与える会議となりました。

この会議では、持続可能な開発に向けた地球規模の新たなパートナーシップを構築するための「環境と開発に関するリオデジャネイロ宣言(リオ宣言)」とその行動計画「アジェンダ21」が合意されました。また、「気候変動枠組条約」と「生物多様性条約」が提起されました。会議開催後、「生物多様性」といった用語が一般にも知られるようになり、さまざまな地球環境問題や生態系、絶滅危惧種等に対する一般の関心が高まるきっかけになりました。

国際連合による環境や開発を議題とする会議は約10年ごとに開催されており、2002年に南アフリカ共和国のヨハネスブルグで開催された「持続可能な開発に関する世界首脳会議(環境開発サミット)」は第2回地球サミットとも呼ばれています。

なお、この第2回地球サミットをきっかけに日本の提案により、2005年からの10年間で「持続可能な開発のための教育の10年」とすることが決定されました。これは、「環境教育」「開発教育」「人権・平和教育」を3つの柱とし、「共生と公正を基本とした循環型の社会づくり」を目的としています。

参 考 资 料



目で見るコンゴ共和国



旧フランス領が1960年8月15日に独立し、この旗を採択しました。3色はアフリカ諸国の国旗に共通の色です。1991年のソ連崩壊と前後して親ソ政権が倒れ、国名も国旗も現在のものに戻りました。緑は希望と豊かな森林資源を、黄色は誠実・寛大・誇りを表し、赤は青年の熱意の象徴です。

●人口●



3.77百万人(2007年 世銀)



128.2百万人



●面積●



342,000km²
(日本の約0.9倍)



377,887km²



●言語●



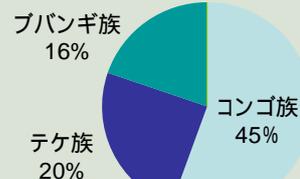
フランス語(公用語)
リンガラ語、キトゥバ語

●宗教●

伝統的宗教(50%)
キリスト教(50%)



●民族●



●気候帯●



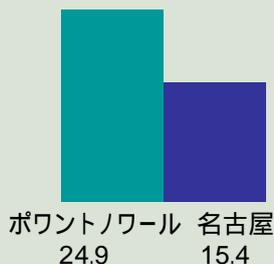
西南部海岸地帯: ステップ気候
中央部: 熱帯サバナ気候
高原地帯、コンゴ盆地: 熱帯雨林気候

●通貨●

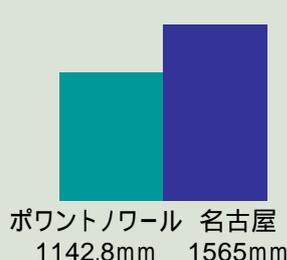


CFAフラン
655.957CFAフラン=1ユーロ
【固定レート】

●平均気温●



●年間降水量●



●日本との時差●

- 8時間



国旗: 『世界の国旗』吹浦忠正監修(Gakken) 人口・面積・首都・言語・民族・通貨: 外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 日本の人口: 世界子供白書2008(ユニセフ) 日本の面積: 総務省統計局「日本の統計」 気候帯・平均気温・年間降水量: 外務省ウェブサイト「探検しよう!みんなの地球」 名古屋の平均気温・年間降水量: 気象庁観測部観測課観測統計室「日本気候表」(S46~H12年の平均) 日本との時差: NTTコミュニケーションズウェブサイト「アフリカ 通話料金 国番号 | 通話料金&国番号表」

●主要産業●

鉱業(石油、鉱石)、林業



●日本との貿易主要品目●



木材、鉱物(ニオブ鉱、タンタル鉱、バナジウム鉱)



堀削用機器・機材、電話機部品

●一人あたりのGNI●

1,540米ドル(2007年世銀)



37,670米ドル(2007年世銀)



●在留邦人数●

4人(2008年10月現在)

●在日コンゴ人数●

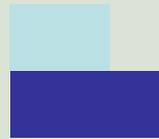
30人(2007年12月現在)



●出生時の平均余命(2007年)

55年

83年



●都市人口の比率●

61%(2007年)

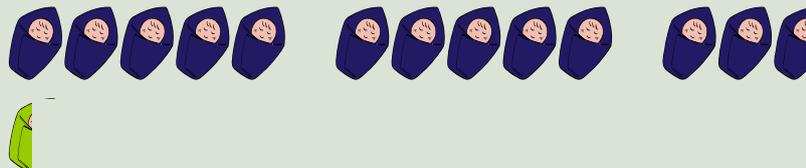
66%(2007年)



●5歳未満児の死亡率(出生1000人あたり)

125人(2007年)

4人(2007年)



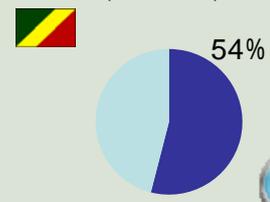
●成人の総識字率(2000~2007年)



●初等教育純就学/出席率(2000~2007年)

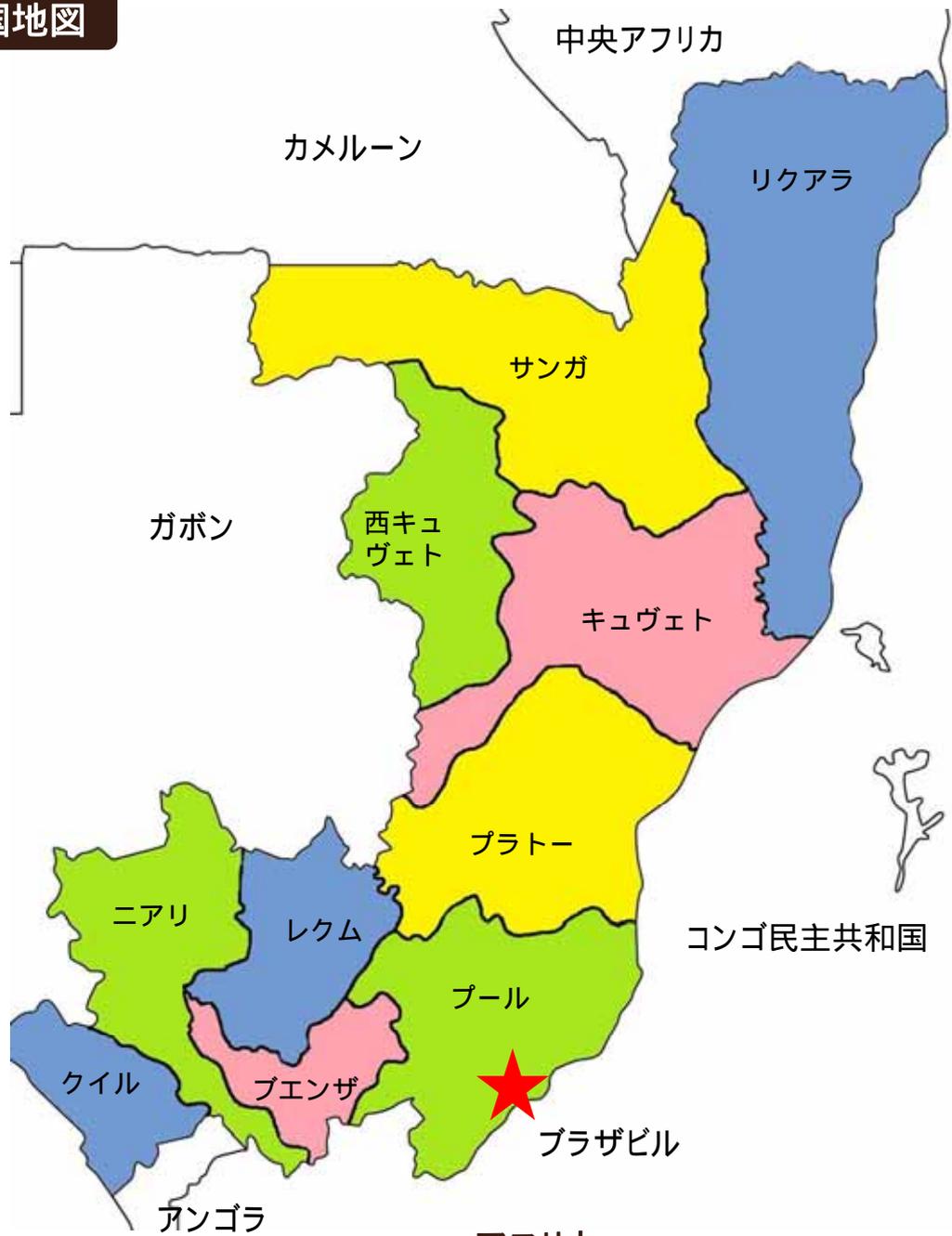


●1日1ドル以下で暮らす人の比率(2005年)



主要産業・日本との貿易主要品目・一人あたりのGNI(コンゴ)・在留邦人数・在日コンゴ人数・外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」一人あたりのGNI(日本)・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡率数・1日1ドル以下で暮らす人の比率・成人の総識字率・初等教育純就学/出席率・世界子供白書2008(ユニセフ)

コンゴ共和国地図





アフリカ





参考文献・データ等の出典

外務省「各国地域情勢」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>

外務省「探検しよう! みんなの地球」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html>

総務省統計局「日本の統計」

<http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>

財団法人日本ユニセフ協会「世界子供白書2009」

<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>

『図説アフリカ経済』平野克巳著 2002年 日本評論社

ウェブサイト一票 環境「アフリカ・コンゴ共和国より」

<http://www.ippyo.com/index.html>

コンサベーション・インターナショナル

<http://www.conservation.or.jp/index.html>

JICAサイト「失われつつある熱帯雨林を守るために」

http://www.jica.go.jp/topics/2009/20091228_01.html

NPO法人野生生物保全論研究会(JWCS)「JWCSブログ 野生動物の守り手たち」

<http://jwcs.cocolog-nifty.com/blog/>

マルミミゾウの暮らす森と人々の生活

<http://www.marumimizou.com/>

ご協力いただいた方【敬称略】

田口裕晃

滝 栄一

荻原幹子



2009年度教材作成チーム



安城市

長久手町

東海市

甚目寺町

東海市国際交流協会 東郷町

みよし市

特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター

財団法人 愛知県国際交流協会





世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 **コンゴ共和国** 

2010年3月

**発行
編集**

財団法人 愛知県国際交流協会

〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号

あいち国際プラザ

TEL: 052-961-8746 FAX: 052-961-8045

E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp

URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp>



印刷

トッパン・フォームズ株式会社

